

始業式

あつと言う間の夏休みでした。夏の疲れはありませんか、2学期の始まりです。勉強にクラブ活動に全力で頑張らしましょう。スタートが大事です。切り替えをしっかりしましょう。新人戦へ向けて最高の準備をして下さい。健康・真面目・努力。頑張る時は今！！



村上茉愛先輩、リオ五輪ゆか7位

リオデジャネイロ五輪、体操の女子種目別ゆか決勝で村上茉愛先輩が7位入賞となった。日本女子では、1984年ロサンゼルス大会以来32年ぶりの入賞となった。先輩の活躍にみんなで拍手を贈ろう。おめでとうございます。



中学女子硬式テニス部 全国大会出場!!

7月末に行なわれた東京都大会で5位となり関東大会出場権を獲得。千葉県白子で行なわれた関東大会、千葉県代表の強豪校の東京学館浦安中学と対戦、健闘するも2-3で惜敗、敗者復活戦に回り、1回戦、茨城県代表に勝利、2回戦、東京都代表の小金井一中と対戦、3-2で退け、関東大会5位となり全国大会出場権を獲得した。全国大会は富山県で行なわれ1回戦、愛知県の名門、椋山女学院中学と対戦、総員奮戦健闘するも2-3で惜敗となった。全国大会、日本一、天辺目指した女の一本道、天辺はならなかったが、多くのドラマの主演として、たくさんの汗・たくさんの涙、そして、たくさんの笑顔を見せてくれた。やれば出来る、チャンスを逃さない、共に学校で学ぶ仲間にも勇気と自信を与えてくれた中学女子硬式テニス部に大きな拍手を贈りたい。そして、全国大会まで共に戦い、チームを全国へ導かれた猪狩監督・林コーチに大きな拍手を贈りたい。全国大会出場おめでとうございます。

【硬式テニス部員 19名】3年 ヒリアー沙璃苗・平澤裕香・新井ひかる

2年 蝦名莉子・荒木美里・青木華菜・佐野綾香・中崎桃嘉・曾我美友・近澤美月

1年 野口みな美・池亀柚南・磯沼美久・関口笑里・溝口乃愛・田村里緒子・栗田妙恵・奥山日奈子・井上愛月

中学水泳

ジュニアオリンピック

8月22日から東京辰巳国際水泳場で行なわれた第39回JOCジュニアオリンピックカップ大会に予選を勝ちあがった中学1年、林武、中学2年、横山天馬が出場した。林は11~12歳の50m・100m背泳ぎ、200m個人メドレーに出場し、100m背泳ぎで予選突破、3位銅メダルを獲得した。横山は13~14歳の50m自由形、100m自由形、に出場。予選突破はならなかったが自己ベストを更新した。新井監督は「全国大会出場権獲得まであと2秒弱のところまで来ている。来年は全国中学大会に出場してもらいたい」と話されていた。話は別だが、横山の50m予選で8コース、9コースに茨城県の代表、名前が横山と同じ天馬、同じ名前でも隣同士を泳ぐのはビックリ、天馬対決は横山の勝利となった。

高校男子バレー

全日本選手権一次予選突破

8月21日、桜美林高校体育館で全日本選手権大会一次予選が行われ3回戦を突破、東京都ベスト32を決め、9月11日、の決勝ラウンド進出となった。1回戦、都立新宿を2-0で撃破。2回戦、都立昭和、4月の関東予選では負けている相手、1セットは相手エースアタッカーに決められ失うが、第2、第3セット、明星の怒涛の攻撃、連取して強敵を退けた。3回戦、コート決勝、桜美林、出だし明星の6点リード、試合の主導権を握ったが相手の攻撃に押されまさかの逆転負け、第2セットは中盤まで競り合うが最後突き放しセットカウント1-1のタイとする。第3セット、一進一退熾烈な攻防が続く、タイムアウト・メンバーチェンジ、ベンチの駆け引き一つで試合の流れが変わる、この日の上岡監督の采配、選手達の我慢・諦めない姿勢が勝利の女神を徐々に引き寄せ25-21で勝利、ベスト32位を決めた。3年生も出場できる大会で新チームの明星が予選を突破したのは大きな自信となる。8月8・9日、サマーカップで12試合、私学大会で2試合、練習試合を含めると20校以上と試合を行なった。確実な1歩を踏み出した。夏に流した汗が自信へと変わる。頑張れ!!

高校女子バスケット

夏季大会Vブロック優勝

8月21日~24日、ブロック夏季大会、16チームによるトーナメントが行われた。1回戦、東村山西と対戦、圧倒的強さを見せ勝利。2回戦、東京電気大付属、力の差を見せ付ける試合運びで勝利。準決勝、府中西、前半こそ競るが後半突き放し56-37で勝利。24日、最終日、決勝、法政と対戦、立ち上がり相手に連続得点を許しリードされる。南部・亀掛川が得点をあげ必死に喰らい着く、第1ピリオド、18-15、第2ピリオド、中山・南部の連続得点で同点に追いつき試合の主導権を握る。後半に入ると中山・白井の3点シュートが連続決まり、中川・宮島のディフェンスが相手の得点を抑え、1年の永野・根津も活躍、61-52で勝利、新人戦に向け大きな自信となる夏季ブロック大会優勝となった。

中高男女ハンド

私学大会

8月29日・30日・31日、明星グラウンドで毎年行なわれる東京都私学大会、今年は台風の影響で29日・30日が中止となり、31日だけの開催となった。試合は正式の試合時間より短くして行なわれ、高校はベスト4決めまでとなった。28日からの準備、最終日の後片付けと選手たちは自分の試合はもとより大会運営に大きく貢献、明星のハンドの伝統と強さを大きくアピールする場ともなった。新人戦に向け大きな弾みとなる大会だった。

高校男子ベスト4 1回戦 20-12 海城、2回戦 23-6 成城、3回戦 18-5 専大附

高校女子ベスト4 1回戦 24-4 武蔵野女子、2回戦 19-5 明星学園、

中学男子 準優勝 1回戦 23-8 中大、2回戦 27-15 城北、決勝戦 16-17 安田

中学女子 4位 1回戦 11-7 青山、2回戦 6-9 農大一、3位決定 10-18 立教

中学女子は6人での戦い、1人少ないハンドをものともせず声を出し走り回った。頑張った撫子シックスに拍手を贈る。早くセブンに、いや、イレブンになって欲しい。部員募集!!

中学陸上 第6回ニシ・スポーツ陸上大会

8月27日、駒沢オリンピック公園陸上競技場で行なわれた。塚口が200mで決勝進出、7位となった。佐藤監督は「この大会は秋の都大会に向けた前哨戦、夏休みの活動の確認の意味を持つ大会、主力選手は順調な仕上がりを見せています。負傷者・体調不良が出ってしまったのが少し残念ですが、市民大会に向けて頑張らせます」と話された。健闘を祈る。

男子200m	塚口 24秒71	7位	女子100m	山口 15秒24
	松川 28秒28			富田 15秒53
800m	杉浦 2分17秒92			菅野 15秒82
	今平 2分24秒22			菅江 16秒14
	山本 2分33秒17		女子400m×100mリレー	
	横田 2分41秒51		遠藤・菅江・富田・山口	58秒68
	三村 3分00秒99			
400m×100m	徳光・杉浦・松川・塚口	49秒58		

中学男女 バスケット 夏季府中大会

8月22日~25日、4日間かけて府中大会が行われた。府中市内中学、明星中学を入れて12校。予選リーグ5試合、順位決めリーグ3試合。合計8試合戦い抜いた。男子は予選リーグ2勝3敗。順位決めリーグ1勝2敗。7位となった。負け数が多いが僅差の試合も多く、新人戦に向け手応えを感じる大会となった。女子は5人、メンバーチェンジ無しで4日間を戦い抜いた。8試合フルに戦えた。各試合得点を重ね、大きな自信となった。頑張るぞ!

高校男子 バスケット 30校と練習試合

夏休み中に行なった練習試合、30校と100試合を超える。確実に階段を上っている手応えを感じた。うぬぼれる事無く一日一日の練習を大切にする。自分にうそをつく事無く毎日全力を出し切る。と誓い合って夏休みに突入した。もしかしたらまだまだかも知れない……。新キャプテン白鳥は気を引き締め、副キャプテン安藤と五味は眼光鋭く前を見る。

高校男女 陸上 雨の合宿

8月1日から5日まで陸上の聖地、菅平で合宿を行なった。あいにく1日から3日まで雨だったが雨を物ともせず走りこんだ。サプライズ、ななな、なんと、大学駅伝界のトップ、青山学院大学と同じホテルとなった。キャーキャー騒ぐのも大人気ない。平常心を装っていたら、ホテルの人が気を利かし三村監督へ青山学院大学、原監督のサイン色紙がプレゼントされた。あまり喜ぶのもみっともない、軽く笑顔で「ありがとうございます」と三村監督は答えた。トップアスリートをまちかで見えた。もっと上へ、もっと上へと胸が高鳴る菅平合宿だった。三村先生はサインをもらって嬉しそうだった。部員がそう言っていた。

燃えた夏!! ダンス部は明星祭へ燃える!!

ステップの数だけ心が躍る、乞うご期待!!